

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券…償却原価法（定額法）によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
賞与引当金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している。
退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、期末勸奨退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) リース取引の処理法
ファイナンス・リース取引…賃貸借取引に準じている。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	0			0
普通預金	0			0
投資有価証券	708,923,365	76,782	28,802	708,971,345
定期預金	21,196,174	21,148,194	21,196,174	21,148,194
小 計	730,119,539	21,224,976	21,224,976	730,119,539
特定資産				
土地	1,395,702			1,395,702
あかぎ基金投資有価証券	319,565,515	1,208	78,264	319,488,459
あかぎ基金定期預金	40,000			40,000
退職給付引当資産	98,258,458	13,691,173	22,848,636	89,100,995
減価償却引当資産	15,134,831	575,842	5,866,156	9,844,517
オリンピック・パラリンピック選手 支援事業積立	2,480,000	2,180,000		4,660,000
小 計	436,874,506	16,448,223	28,793,056	424,529,673
合 計	1,166,994,045	37,673,199	50,018,032	1,154,649,212

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	708,971,345	(708,971,345)	(0)	(0)
定期預金	21,148,194	(21,148,194)	(0)	(0)
小 計	730,119,539	(730,119,539)	(0)	(0)
特定資産				
土地	1,395,702	(1,395,702)	(0)	(0)
あかぎ基金投資有価証券	319,488,459	(0)	(319,488,459)	(0)
あかぎ基金定期預金	40,000	(0)	(40,000)	(0)
退職給付引当資産	89,100,995	(0)	(0)	(89,100,995)
減価償却引当資産	9,844,517	(0)	(9,844,517)	(0)
オリンピック・パラリンピック選手 支援事業積立	4,660,000	(4,660,000)	(0)	(0)
小 計	424,529,673	(6,055,702)	(329,372,976)	(89,100,995)
合 計	1,154,649,212	(736,175,241)	(329,372,976)	(89,100,995)

4 担保に供している資産

担保に供している資産については該当ありません。

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	5,455,957	3,115,236	2,340,721
工具器具備品	10,789,689	6,614,369	4,175,320
ソフトウェア	255,360	114,912	140,448
電話加入権	240,900	0	240,900
預託金	23,460	0	23,460
合 計	16,765,366	9,844,517	6,920,849

6 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債券の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債券の当期末残高は計上しておりません。

7 保証債務等の偶発債務

保証債務等の偶発債務については該当ありません。

8 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
国債			
利付国庫債券103回(群銀)	60,000,000	60,252,000	252,000
利付国庫債券140回(群銀)	130,520,000	160,329,000	29,809,000
利付国庫債券280回(群銀)	18,600,000	18,679,980	79,980
利付国庫債券280回(群銀)	23,600,000	23,701,480	101,480
利付国庫債券284回(群銀)	9,300,000	9,420,900	120,900
利付国庫債券286回(群銀)	9,300,558	9,525,990	225,432
利付国庫債券286回(群銀)	21,101,266	21,612,730	511,464
利付国庫債券289回(群銀)	66,115,203	68,043,340	1,928,137
利付国庫債券289回(群銀)	54,112,443	55,690,540	1,578,097
利付国庫債券293回(群銀)	6,618,216	6,897,000	278,784
利付国庫債券293回(群銀)	7,096,592	7,419,500	322,908
利付国庫債券301回(群銀)	7,598,860	8,023,320	424,460
利付国庫債券321回(群銀)	9,996,500	10,721,000	724,500
利付国庫債券329回(群銀)	27,594,204	29,556,840	1,962,636
利付国庫債券329回(群銀)	12,597,354	13,493,340	895,986
利付国庫債券334回(群銀)	23,637,760	25,041,960	1,404,200
利付国庫債券334回(群銀)	18,629,760	19,736,460	1,106,700
利付国庫債券339回(群銀)	18,598,326	19,453,740	855,414
利付国庫債券339回(群銀)	23,597,876	24,683,240	1,085,364
利付国庫債券141回(三菱UFJ)	198,816,000	246,740,000	47,924,000
県債			
群馬県債4回(三菱UFJ)	100,000,000	120,480,000	20,480,000
群馬県債5回(群銀)	7,715,554	8,042,650	327,096
群馬県債5回(群銀)	6,613,332	6,893,700	280,368
群馬県債7回(群銀)	10,300,000	10,791,310	491,310
群馬県債9回(群銀)	216,400,000	226,938,680	10,538,680
合 計	1,088,459,804	1,212,168,700	123,708,896

9 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
県補助金	群馬県	0	365,202,943	365,202,943	0	—
日体協補助金	日体協	0	2,880,500	2,880,500	0	—
合 計		0	368,083,443	368,083,443	0	

10 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	9,420,885
受取寄付金	2,800,000
合 計	12,220,885

11 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容については、該当ありません。

12 重要な後発事象

重要な後発事象については、該当ありません。

13 その他

該当ありません。

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高のとおりである。

2 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	9,793,182	9,660,141	9,793,182		9,660,141
退職給付引当金	113,996,873	18,343,105	22,848,636		109,491,342